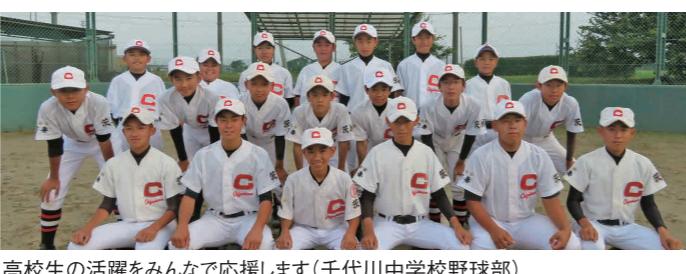


特集1:茨城国体リハーサル大会開催!



大会では、この応援グッズが応援席に用意されます。みんなで振って楽しく応援しましょう!



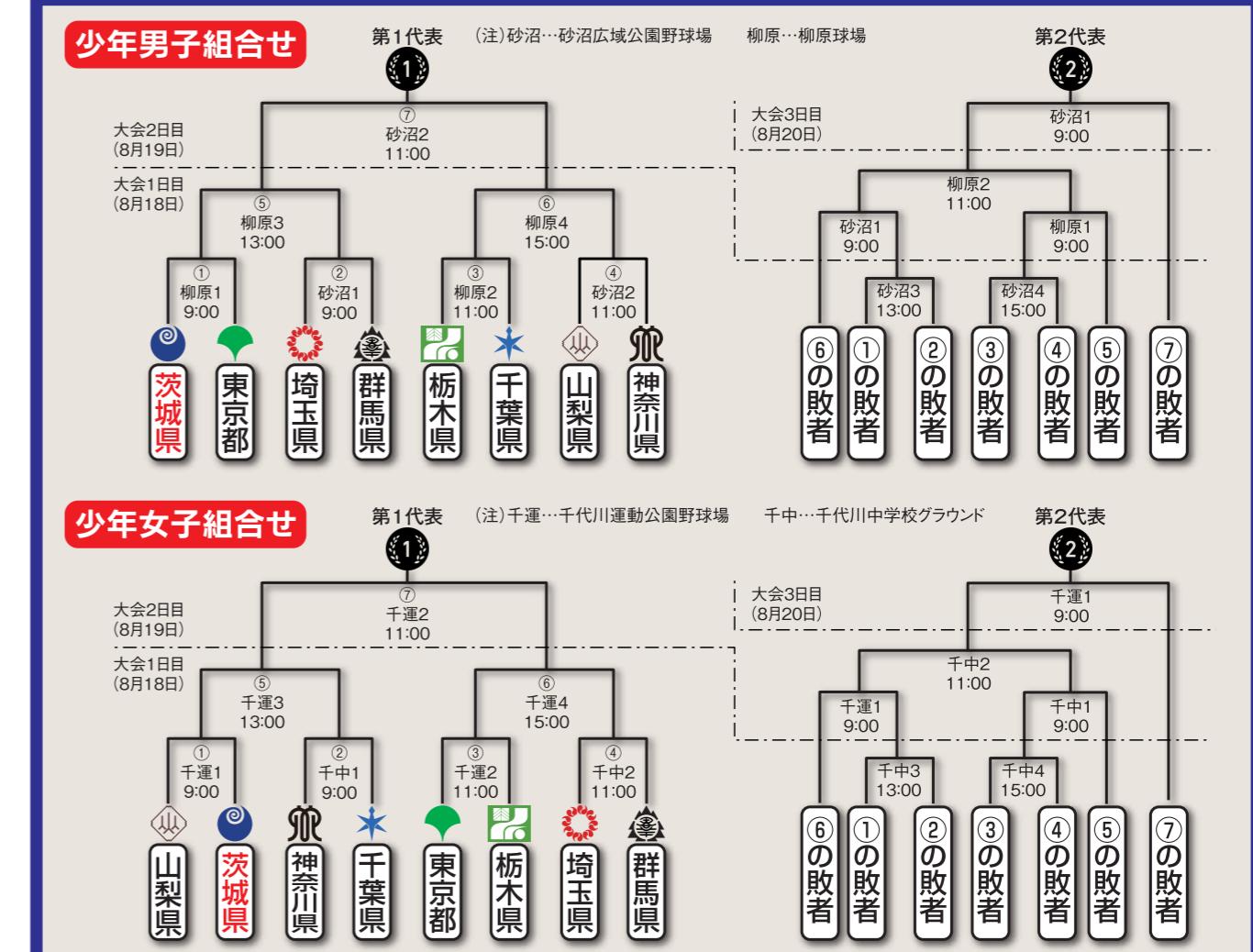
のぼり旗協賛にご協力ください

大会では、競技補助員として運営のお手伝いをしていただきます。千代川中学校の野球部を取材しました。大さん(三年)は、「整備された素晴らしい僕たちのグラウンドで大きな大会が開かれて、みんなの活躍を見られるのが楽しみです」と話していました。



国体実行委員会では、一口千円で協賛を募り、応募いただいた方に、オリジナルのぼり旗(縦180cm・横60cm)を配付しています。いただいた協賛金は、下妻市を訪れる選手や観客を温かく迎えるために使います。詳細は市生涯学習課または市ホームページまでお願いします。

特集1:茨城国体リハーサル大会開催!



大会の見どころ

強豪チームに打ち勝ち 福井国体を目指せ!

関東ブロックから今年の福井国体に出場できるのは、わずか2チームです。

昨年の愛媛国体に、関東ブロック代表として出場した千葉県の男子チームが3位、女子チームは1位になるなど、関東ブロック大会は非常にハイレベルな戦いが予想されます。

今回の茨城県男子チームは下妻二高男子ソフトボール部の単独チームです。全国高校総体(インターハイ)の常連校であり、今年も見事、出場を決めるなど、強豪として全国に名をはせており、平成24年の岐阜国体には、茨城県選抜チームの主力として出場しています。

また、群馬県男子チームには、世界男子ジュニア選手権大会(U19)に出場する日本代表チームの投手がいまして出場しています。

高道祖小学校の6年生の教室では、担任の小倉美邦先生が、茨城県で45年ぶりに開かれる国体は、トップクラスの競技を見られる貴重な機会であることや、メッセージを見た来場者が、難読地名である「高道祖」を知る機会になるかも知れないというお話をしてから制作に取り掛かっています。世界レベルの投球を見ることができるでしょう。

「ソフトボールって?」

野球と似たルールで行われますが、野球に比べてボールが大きくなり、投手は下手投げで投げます。出墨者は、投手の手からボールが離れるまで墨を離れることができません。

投手と打者の距離は5メートルほどソフトボールの方が近くなっています。最速で時速120kmを超えるソフトボールの球速は、野球の球速に換算すると時速170kmの体感速度に相当します。

ちよつと解説



茨城県女子チームも強豪として全国的に有名です。茨城県代表として頑張る女子チームの応援もお願いします。